

# 山形村の文化財（民俗・天然記念物） ～上大池編～

地域の方々によって大切に受け継がれてきたお祭りや、この地に永く根付く天然記念物も、村の歴史や風土、民俗を物語る貴重な文化財です。村内に数多くのこるこれらの文化財のなかから、今回は上大池地区のお祭り、天然記念物の一部をご紹介します。

【甲子（きのえね）様】



甲子様は十干十二支を組み合わせた“甲子”の日に毎年豆沢地区で行なわれている民俗行事です。大黒様（お金の神様）のお祭りである甲子様は、一年の商売繁盛を願うお祭りです。

【大池諏訪神社祭典】



大池諏訪神社の祭典は、上大池と中大池の2つの地区で交互に行なわれます。どちらも豪華な舞殿（ぶてん）が巡行する勇壮なお祭りです。上大池の舞殿は村の有形民俗文化財、祭ばやしは無形民俗文化財に指定されています。

【宗福寺のコウヤマキ】



宗福寺の境内に植えられた「コウヤマキ」は、推定樹齢約350年にもなる巨木です。しっかりと太い幹からは、古よりこの地に鎮座する力強さが感じられます。貴重な樹木として、村の天然記念物に指定されています。

【八日念仏】



八日念仏は、2月8日に行なわれる民俗行事です。女性が集まり「南無阿弥陀仏」と唱えながら無病息災を願って大数珠をまわします。日程等は異なりますが、上大池の各地で行なわれており、地域の行事として継承されています。（写真は豆沢北常会で行なわれている八日念仏の様子）



▲上大池 舞殿

2019年度

## 山形村生涯学習カレンダー

※祝日法の改正などにより、祝日・休日・行事が一部変更になることがあります。



カレンダーは村のホームページでも見ることができます。



「桜ライトアップ」  
上條 雄嗣さん(中大池)

第2回フォトコンテスト  
あなたが残したい山形村の風景



「嵐が去った朝」  
大池 剛さん(上大池)



山形村

編集・制作／山形村生涯学習推進協議会